



MLP ウィークリー

2018年1月第3週号(2018年1月16日発行)

2018年1月12日時点

(1週間前=1月5日、前月末=2017年12月末、前四半期末=12月末、前年末=12月末)
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+4.5%と5週連続での上昇となりました。8日(月)は、イランにおける反政府デモ拡大に伴う政治的緊張などを背景に原油価格が反発する中、MLPも反発しました。9日(火)は、EIA(米エネルギー情報局)が2018年の原油価格の予想を上方修正したことなどを背景に、原油価格が大きく上昇したことなどを好感し、MLPは続伸しました。10日(水)は、米週間統計において、原油在庫が8週連続で減少したことなどを受け原油価格が続伸する中、MLPも続伸しました。11日(木)は、米国株式市場が反発する中、原油価格が続伸したことなどもあり、S&P MLP指数は前日比+2.1%と週の中で最も大きく上昇しました。12日(金)は、2017年10-12月期の企業の決算発表への期待などを背景に米主要3株指数が最高値を付ける中、MLPは続伸して週末を迎えました。

■主要指標の動き

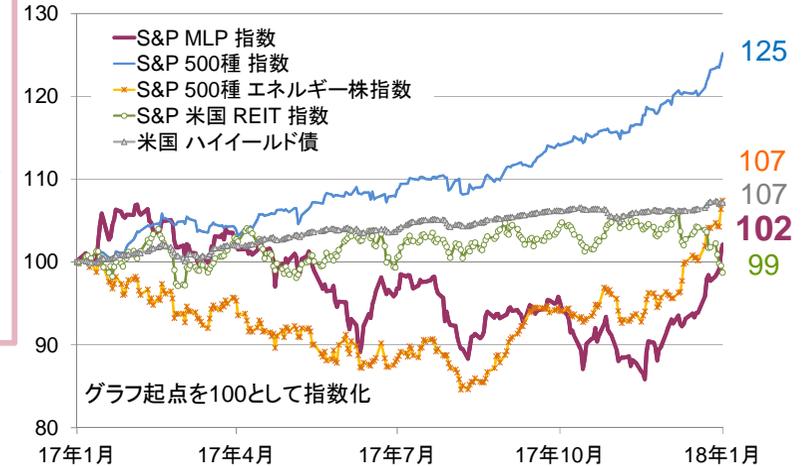
* 過去1年(2017年1月12日~2018年1月12日)

	指数値	騰落率				過去1年*	
		2018/1/12	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,984.37	4.5%	8.8%	8.8%	8.8%	5,220.31	4,190.80
プライスリターン	1,686.21	4.5%	8.8%	8.8%	8.8%	1,874.92	1,417.75
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
	5,435.92	1.6%	4.3%	4.3%	4.3%	5,435.92	4,329.96
プライスリターン	2,786.24	1.6%	4.2%	4.2%	4.2%	2,786.24	2,263.69
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	991.35	3.2%	7.2%	7.2%	7.2%	991.35	780.85
プライスリターン	572.02	3.2%	7.2%	7.2%	7.2%	572.02	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,172.45	-3.0%	-5.2%	-5.2%	-5.2%	1,258.73	1,153.13
プライスリターン	297.01	-3.1%	-5.3%	-5.3%	-5.3%	324.94	297.01
米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,271.48	-0.1%	0.7%	0.7%	0.7%	1,273.07	1,185.17
プライスリターン	78.62	-0.2%	0.5%	0.5%	0.5%	79.30	77.28
米国10年国債利回り	2.54%	0.07	0.14	0.14	0.14	2.62%	2.04%
原油(WTI) 米ドル/バレル当たり	64.30	4.7%	6.4%	6.4%	6.4%	64.30	42.53
天然ガス先物 米ドル/百万btu当たり	3.20	14.5%	8.4%	8.4%	8.4%	3.42	2.56
米ドル(対円)	111.05	-1.8%	-1.5%	-1.5%	-1.5%	115.07	107.83

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

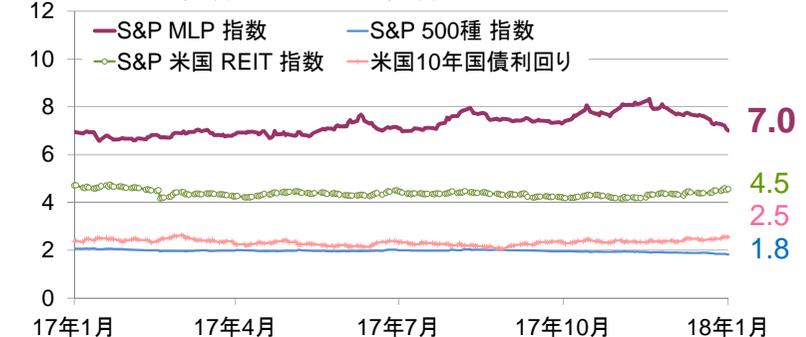
■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2017年1月12日~2018年1月12日)



■各資産の利回り

(%) (2017年1月12日~2018年1月12日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
 ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。